

創立50周年記念式典開催

11月24日(日)に熱海後楽園ホテルで「創立50周年記念式典」(池田実行委員長)が開かれた。国内外関係者約230人が集い、第1部・式典、第2部・記念事業、第3部・懇親会を行い、迎えた節目を祝うとともに、来賓・招待者が更なる飛躍を祈念。熱海クラブメンバーそれぞれが青少年健全育成、地域奉仕など諸活動の一層の推進を誓った。

式典で、札幌会長は「50年間タスキを切らず続けられているのはメンバー皆様のお陰。しかしながら駅伝と違うところはゴールがないところ。50周年は通過点。本日は皆様と区切りを祝うとともに、メンバーとタスキを未来へ繋げることに決意を新たにします日」などとあいさつ。

来賓紹介後、齊藤栄市長、渡辺周衆議院議長、橋本一実県議会議員、竹内敏郎熱海YMCA理事長、岡野泰和アジア地域会長、渡辺喜代美東日本区理事の6氏が祝辞を寄せ、その中で齊藤市長は「熱海ワイズメンズクラブの皆様の子もたちに対する献身的な活動、地域に対する気持ちに頭が下がる。この奉仕の精神が脈々と受け継がれ、熱海の発展につながる。この式典が次の50年につながることを祈念します。」などと述べた。

引き続き、海外兄弟クラブの台中クラブ、麗水クラブ、

国内兄弟クラブの京都パレスクラブを紹介し、在りし日の姿をスクリーンに映し出し物故メンバーを偲び、CS年賀切手感謝状贈呈を行った。

第2部に移ると、新生・熱海中学校への新校歌記念プレート等を贈呈、札幌会長が齊藤市長に目録を手渡した。また、「ありがとう」作文コンクールの表彰式と上位入賞作品の発表を行った。このコンクールには市内小・中学校から1026点の応募があり、作家の森村誠一さんを審査委員長に入賞者を決定した。表彰は担当の田中秀宝直前会長

が出席した入賞者に表彰状・記念品を手渡し祝福。作品発表は特別賞(最優秀賞)の川口紗季さん(多賀小6年)、山田琴乃さん(多賀中2年)ら優秀賞以上(優秀賞受賞者は、第二小5年・高橋知尋さん、多賀小6年・薄田彪弘君、小嵐中3年・佐古晏梨さん、同・橘和泉さん)の6作品を本人による発表または代読により披露した。

懇親会では50年の歩みを振り返りながら、相互の交流を深め合い、今一度、熱海クラブの将来に向けての発展を祈念した。

〈伊豆毎日新聞記事より〉



先日は大変お世話になりました。

韓国麗水クラブ、IBC委員長のキム チンホーです。熱海クラブ創立50周年を、あらためてまたお祝い申し上げる次第です。

熱海に訪問させていただいた、ヨスクラブ4名は熱海クラブの会員みなさんの歓迎に、心から感動致しました。特に印象深かったのは、そちらのIBC委員長の山田氏と次期会長の八代氏(？名前が正確かどうかわかりません)で忙しくお疲れであるにも拘わらず、成田への送迎をいただき大変ありがとうございました。

熱海クラブのみなさんに、私たち4人は本当に多くのことを学ぶことができました。心から感謝申し上げます。忘れられない思い出となりました。

簡単ではありますが、熱海クラブのみなさまによりしくお伝えください。

2013年11月28日

麗水クラブ IBC 委員長 キム チンホー

